

10月号 島内児童センターだより

〒390-0851 松本市島内4884-4 ☎：47-1680 FAX：31-0228

9月5日（土）に「児童センターまつり」を行いました。夏休み前から5・6年生の有志が実行委員になって手作りのお店の準備を始めました。当日は、各ブースを運営する児童が、ゲームのルールを説明したり「かき氷食べてください」と声をかけたりしている姿から、来場者の皆さんにおまつりを楽しんでもらいたいという気持ちを感じました。こどもたちは、センターまつりの経験を通じてみんなで取り組む楽しさや仲間と協力する楽しさを実感できたのではないかと思います。大勢の皆様に来場していただき、大盛況で終わることができました。心よりお礼を申し上げます。

＜ 10月の予定 ＞

★おり紙作品の展覧会

こども運営委員会イベント交流委員会から「生き物」をお題にした作品を募集します。作品は玄関に10月13日～31日まで展示します。お迎えの時にはぜひご覧ください。

★「カペラすみれ」さんによる歌と手品と

ハンドベルの楽しい会

10月28日（水）15：45～

島内地区で活動している歌のボランティアグループ「カペラすみれ」さんが演奏をしてくださいます。低学年対象の行事ですが高学年の皆さんも大歓迎です。

地域活動クラブ環境整備のお願い

10月31日（土）8：30～9：00

3学年の保護者の皆様が担当になります。

＜作業内容＞ 草取りなどの外作業

＜持ち物＞ 軍手、草かき（ご家庭にあれば）
都合の悪い方は職員にお知らせください。



9月5日（土）に
開催したセンターまつりの様子



＜かき氷＞

保護者の方のご協力のかき氷のブースを出すことができました。氷を削るのは保護者の方で、係りの児童は「何味のシロップをかけますか」と聞いて、手際よくかき氷の入ったカップをお客さんに渡していました。暑い日のかき氷は大変美味しく品切れになるほどの大盛況でした。



＜わなげ＞

ペットボトルを使って輪なげのボードを作り、ペットボトルの中に景品を入れて景品が見えるように工夫しました。輪は新聞紙を使い、大きめに作りしました。なかなかペットボトルに輪が引っ掛からず苦労する子もいたようです。小学生だけではなく小さいお子さんから大人の方まで楽しんでもらえたようで良かったです。



＜くじ引き＞

くじ引きの箱・景品ともにみんなで話し合って決めて作りました。景品作りでは地道な細かい作業が多かったですが、協力して取り組みました。当日はたくさんのお客さんが並んでくれましたが、店員の子どもたちは列の整理やくじの案内等もスムーズに行ってくれました。



＜おばけやしき＞

6年生が作ったおばけやしきは、2年ぶりの復活で段ボールや新聞紙等の廃材を多く使い、テーマを決めて製作しました。絵の具を使って血をイメージし手形や文字を書いたりと工夫して会場作りができました。入ったお客さんの中には泣いてしまう子がいったりとドキドキハラハラする空間になったようでした。



＜しゃてきコーナー＞

幼児から大人まで楽しめるようにと、係の子どもたちが考えて2種類の割り箸でっぽうを用意しました。みなさんの狙い、真剣な表情で楽しんでいました。



係の皆さん
お疲れさまでした！

児童館・児童センターでは「子どもの権利に関する条例」「子どもの居場所づくり」を推進しています。児童相談をいつでも受け付けています。お気軽にお越しください。